|  |
| --- |
| ⑴ 応募した目的、動機について |
|  |

運営方針等説明書

|  |
| --- |
| ⑵ 事業者の児童福祉や地域福祉の関わりについて（①・②） |
| ① 実績内容 |
|  |
| ② 事業者における保育実績の今後への活用 |
|  |

|  |
| --- |
| ⑶ 保育理念、一人一人の育ち、集団での育ちにおいて目指す方針等について |
|  |

|  |
| --- |
| ⑷ 年間保育計画・指導計画策定に向けての考え方について |
|  |

|  |
| --- |
| ⑸ 保育の質の向上のための方策について（①・②） |
| ① 研修等の保障 |
|  |
| ② 職員間の共有・連携 |
|  |

|  |
| --- |
| ⑸ 保育の質の向上のための方策について（③・④） |
| ③ 職場環境・勤務意欲向上に向けた取組み（処遇・勤務・職員支援体制等をふまえた内容とすること） |
|  |
| ④ 自己評価及び外部評価と改善策等 |
|  |

|  |
| --- |
| ⑹ 子どもの健康状況を把握するための方策について（①・②） |
| ① 保健衛生（衛生・健康管理、感染症予防等をふまえた内容とすること） |
|  |
| ② 食育 |
|  |
| ⑹ 子どもの健康状況を把握するための方策について（③・④） |
| ③ 食物アレルギー対応等 |
|  |
| ④ 家族等への啓発等（地域、食育をふまえた内容とすること） |
|  |
| ⑺ 地域貢献の方策について（地域交流事業）（①・②） |
| ① 地域との連携 |
|  |
| ② 地域子育て支援（一時預かり事業、子育て相談、親子が交流できる場の提供、赤ちゃんの駅等） |
|  |

|  |
| --- |
| ⑻ 障がい児・医療的ケア児の受け入れ方策等について（①・②） |
| ① 障害児保育 |
|  |
| ② 医療的ケア児保育 |
|  |
| ⑼ 人権保育の考え方と進め方について（①・②） |
| ① 同和保育 |
|  |
| ② 男女共同参画保育、多文化共生保育 |
|  |

|  |
| --- |
| ⑼ 人権保育の考え方と進め方について（③） |
| ③ 児童虐待・ＤＶ |
|  |

|  |
| --- |
| ⑽ 保育所等における保護者対応の視点、苦情解決の体制、システム等の視点について（①・②） |
| ① 保護者対応への視点 |
|  |
| ② 家庭支援 |
|  |

|  |
| --- |
| ⑽ 保育所等における保護者対応の視点、苦情解決の体制、システム等の視点について（③・④） |
| ③ 苦情解決の体制 |
|  |
| ④ 個人情報の保護 |
|  |

|  |
| --- |
| ⑾ 保育所等における安全管理策や安全確保のための具体策について |
| ① 安全保育（事故防止策、事故発生時の対応等をふまえた内容とすること） |
|  |
| ② 施設の管理（ハード面での事故防止等をふまえた内容とすること） |
|  |
| ③ 防災・防犯（施設の立地状況をふまえた内容とすること） |
|  |
| ⑿ 開設準備体制、開設に向けた職員の確保策・研修等について（保育士確保の方法をふまえた内容とすること） |
|  |

|  |
| --- |
| ⒀ 開設施設計画等について（保育所等設備の理解、保育環境の向上策をふまえた内容とすること）（駐車場スペースを確保できない場合は、その代替案を記載すること） |
|  |

|  |
| --- |
| ⒁ 労働環境の確保、職員配置、安定雇用のための方策（①・②） |
| ① 労務関係法規の遵守の状況（現在運営している施設の状況をふまえた内容とすること） |
|  |
| ② 保育所等運営に当たっての職員配置の考え方（公定価格における基本単価分の職員配置基準、職員確保数等をふまえた内容とすること） |
|  |

|  |
| --- |
| ⒁ 労働環境の確保、職員配置、安定雇用のための方策（③・④） |
| ③ 職員雇用の考え方(職員の安定雇用、離職防止、労働環境への配慮等をふまえた内容とすること) |
|  |
| ④ 昇格・昇給制度、勤務体制、研修の確保等 |
|  |

|  |
| --- |
| ⒂ 経営の安心・安全性、応募事業の収支・資金計画 |
| ① 保育所等運営の考え方や他事業の影響 |
|  |
| ② 適切な収支計画及び自己資金手当ての状況 |
|  |
| ⒃ アピールポイントについて法人としての強みや整備予定施設、運営面等、特にアピールするポイントについて、具体的に記載してください。 |
|  |